



令和5年9月1日

人づくり・県民生活部文化振興課
担当：多地
内線：2833
直通：092-643-3383

— 令和5年度「新進気鋭の芸術家育成事業」 —

かみのしょう

「旧上庄小レジデンスプログラム2023」参加アーティスト決定！

- 県では、令和4年度から、文化芸術の分野で、夢に向かってチャレンジする若者を応援するため、国内外での活躍を目指す高い志をもった若手芸術家の活動を支援する「新進気鋭の芸術家育成事業」に取り組んでいます。
- 今年度は、「旧上庄小レジデンスプログラム2023」と銘打ち、昨年に引き続き、みやま市にある旧上庄小学校（令和2年閉校）を制作拠点とする滞在型プログラムを実施し、若手芸術家に集中して創作に取り組む環境を提供します。
- このたび、全国・海外から応募のあった本県在住又は本県出身の若手芸術家6名の中から、外部有識者を含む選考委員会での選考を経て、今年度の参加者2名を決定しました。
- 滞在制作期間中には、地域住民や他のアーティストとの触れあいを通して、参加者の感性を刺激するため、参加者によるワークショップや参加者以外のアーティストを招いたイベントを実施します。また、プログラム終盤には、成果展（九州芸文館と福岡市内会場）を開催する予定です。

1 今年度プログラム参加者

- ・ ^{チョン}張 ^{イークアン}綺君 さん （30歳／福津市在住・香港出身）
- ・ ^{ともきよ}友清 ちさと さん （39歳／ドイツ在住・福津市出身）

※ 参加者の概要は別紙のとおり

2 今年度のプログラム概要（予定）

- ・ 滞在期間：【張さん】 令和5年9月4日（月）から90日間程度
【友清さん】 10月下旬から90日間程度
- ・ 制作拠点：みやま市「旧上庄小学校」内の制作スタジオ（みやま市瀬高町上庄1259）
- ・ 支援内容：生活費・材料費の支援、制作スタジオや住居の無償貸与、人的サポート等
- ・ 成果展：九州芸文館（令和6年1月中旬～2月上旬のうち10日間程度／人を予定）
福岡市内会場（調整中 ※九州芸文館で開催後、1～2週間を予定）
- ・ イベント：本プログラム参加者によるワークショップ、県外アーティストや美術関係者を招いたトークなどのイベントを、毎月1回程度実施予定

3 その他

滞在制作中の様子については、以下のFacebookページでも随時公開する予定です。是非、ご覧ください。

(URL) <https://www.facebook.com/fukuoka.pref.kyuukaminosho.residence/>



令和5年度プログラム参加者の概要

(50音順、令和5年9月1日現在)

参 加 者 ①	氏名	チョン イークァン 張 綺 君 (SONIA)	
	年齢	30歳	
	現居住地	福津市	
	出身地	香港	
	主な表現 ジャンル	映像、インスタレーション	
	主な経歴	2016 香港バプテスト大学ビジュアルアート学部 卒業	
主な 展示会歴	2018 グループ展「The Aerial Actor」@ Art Omi (ニューヨーク) 2020 グループ展「トロールの森」@ 都立善福寺公園 (東京) 2022 個展「私たちの知っているその場所は存在しないだろう」 @ Artas Gallery (福岡)		
これまでの 主な作品	 《星に向かって2インチ近づいて》 (2018)		

参 加 者 ②	氏名	友清 ちさと	
	年齢	39歳	
	現居住地	ドイツ	
	出身地	福津市	
	主な表現ジャンル	絵画を活用した インスタレーション	
	主な経歴	2014 東京藝術大学大学院美術研究科博士後期課程 絵画油画専攻修了 2020 ドイツ総合医療施設アレクシア内のアウトサイダーアート美術館クンストハウス カンネンにインターン	
主な展示会歴	2014 グループ展「VOCA 展 2014 現代美術の展望 —新しい平面の作家たち」@東京上野の森美術館 2021 グループ展「Wellenlänge2021」 @Kunsthau Kanne Alexianer (ドイツ・ミュンスター) 2022 個展「オレンジの皮を飾る —ドイツ・北西部車村便り—」 @ PLAN406 (福岡)		
これまでの主な作品	 <p>「オレンジの皮を飾る —ドイツ・北西部車村便り—」の展示風景より (PLAN406 (福岡市), 2022)</p>		